臨床研究へのご協力のお願い

当院では、以下の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある患者様で、個人が識別される診療情報等を研究に利用されることを希望されない場合は、以下の連絡先にお問い合わせください。同意されない場合でも、診療上の不利益が生じることは一切ありません。

■ 研究の対象期間と対象となる方

2010 年 1 月 1 日～2024 年 12 月 31 日に当院で B 細胞性リンパ腫と診断またはフォローされた方

■ 研究課題名

「B 細胞性リンパ腫における MYD88 遺伝子変異と寒冷凝集素症の関連性に関する後ろ向き検討」

■ 当院の研究責任者(所属)

血液・腫瘍内科　末永孝生

■ 当院の試料・情報の管理責任者(所属)

血液・腫瘍内科　末永孝生

■ 本研究の目的・方法・研究実施期間

本研究は、当院で診断された B 細胞性リンパ腫症例を対象に、MYD88 遺伝子変異(特に L265P)と寒冷凝集素症(CAD)発症リスクの関連を後ろ向きに評価することを主目的とする。副次的に、疾患横断的な CAD 頻度、CAD 合併例の臨床像、治療選択、予後への影響を解析する。電子カルテ情報および保存検体を用い、MYD88 変異解析を実施し、新たな侵襲は行わない。本研究により、CAD 発症機序の理解と治療戦略最適化に資する基礎データの創出を目指す。

研究実施期間:2026 年 7 月 28 日～2026 年 12 月 31 日

■ 研究に用いる試料・情報の項目

<情報>

●基本情報:年齢、性別、身長、体重、PS、併存疾患

●リンパ腫情報:病理組織型、病期、節外病変、骨髄浸潤、IgM 値、M 蛋白、治療内容、治療効果

●CAD 関連情報:CAD 診断有無、寒冷凝集素価、直接クームス試験結果、溶血マーカー(Hb, Reticulocytes, LDH, Bilirubin, Haptoglobin)、臨床症状、CAD 治療歴

●遺伝子解析結果:MYD88 L265P 変異の有無、その他関連遺伝子変異 (CXCR4 遺伝子変異, CD79B 変異)

<試料>

なし

■ 他の研究機関への提供・提供方法

他の研究機関への試料・情報の提供はありません。

■ 個人情報の取扱い

研究で利用する情報から、患者様を直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

■ お問い合わせ先

担当者(所属):末永孝生(血液・腫瘍内科)
電話:04-7092-2211(代)